

航空自衛隊唯一のソフトウェア専任部隊 **作戦システム管理群** (作管群)

さっかんぐん

プログラム管理から、データリンク運用支援、サイバー攻撃等対処 そしてシステム開発支援へ

「ネットワーク中心の戦い(NCW)」という概念が言われて久しいところ、当群はそのNCWをシステム面から支える部隊です。その核は作戦システムのインテグレーションと相互運用性を確保することであり、プログラム評価用器材による接続試験や新規装備品との技術確認試験等を日常的に実施しています。今後、F-35A等の新規装備品の戦力化や大規模なシステム換装が続きます。また、統合運用の深化に伴い陸上・海上自衛隊等とのシステム連携もより緊密さが要求されますが、各種事業等に対するシステム開発支援を適切に実施し、航空総隊が運用する作戦システムの最大機能発揮に尽力していきます。また、培ってきたソフトウェア能力を活かし、業務システム等でメール誤送信を防止するソフトを開発し、業務改善提案中であり、この様な取り組みを通して広く空自の任務遂行に貢献していきたいと思っています。引き続きご指導宜しくお願いします。

作戦システム管理群司令 1等空佐 谷口 誠

当群は、作戦システム運用部隊として入間基地(埼玉県)に所在し、防空システムの中核である自動警戒管制システム(JUDGE)をはじめ、E-2C、ペトリオット、AWACS、空自指揮システム、情報関連システムといった航空総隊が運用する作戦システムのプログラム管理を主任務としつつ、当該作戦システムのサイバー攻撃等対処態勢を確保するとともに、作戦システム間のデータ交換に必要な戦術データリンク(Threat Link)等の運用支援を実施しています。



年度	25	26	27	28	29	30
月	3	4	5	6	7	8
7						7
8						8
9						9
10						10
11						11
12						12
1						1
2						2
3						3
4						4
5						5
6						6
7						7
8						8
9						9
10						10
11						11
12						12

主要活動実績等

准曹士先任 准空尉 朝倉 謙吾

作管群は、航空総隊が保有する作戦システムのプログラム管理を行う唯一の部隊です。ここで勤務する隊員は、各システムに精通し、システム間のインターフェース管理、異常発生時の不具合解析プログラムの改修や修正、次期システムの開発支援、サイバー攻撃等対処、器材維持管理等を行っています。それぞれ専門的な知識が必要となる業務であり、互いに連携をとりながら、情報技術の進化に対応するため日々研鑽と努力を続けています。



群本部

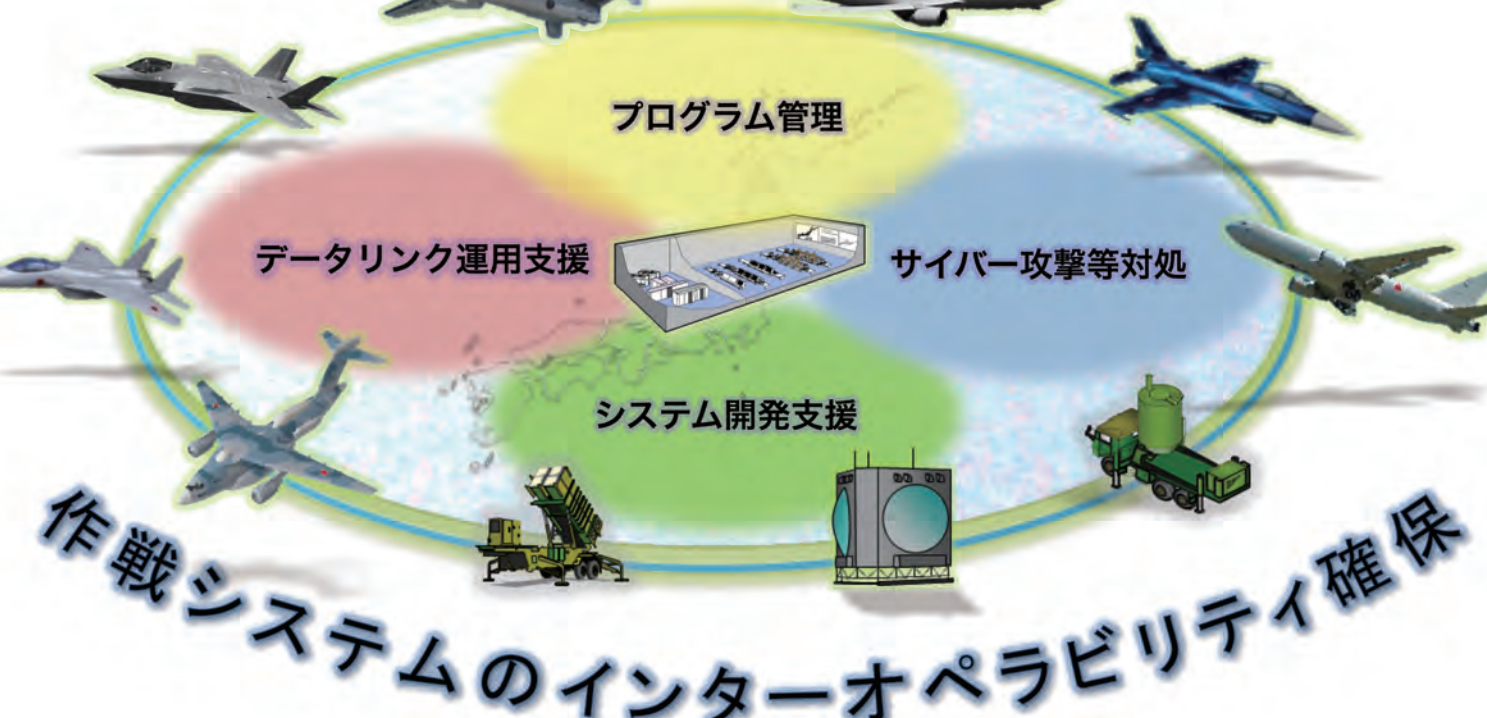
群本部は、群司令の頭脳として、4つの隷下部隊(ネットワーク運用支援隊及び第1から第3作戦システム隊)が機能を発揮し、航空総隊の作戦システムの安定運用に貢献できるよう、上級部隊、基地、システムの運用部隊、補給本部等の関係部隊等と諸々の調整等を行う「縁の下の力持ち」的な存在ですが、各人が職務の重要性を認識して日々の業務に邁進しています。

第1作戦システム隊

自動警戒管制システムのプログラム動作確認

とある整備員が描いた精鋭たち

第1作戦システム隊は自動警戒管制システム(JUDGE)のプログラム管理と保有するシステムの整備を担当しています。JUDGEは、レーダー及び早期警戒管制機等が捉えた目標を識別し、わが国に脅威のある航空機に対処する防空活動や弾道ミサイル対処活動を主な機能としています。このプログラム管理の担当は、システムの機能を有効に発揮するため、必要に応じて改善及び不具合の修正確認を速やかに行います。また整備はこのメンバーによる少数精鋭で多岐にわたるシステムの保守に当たっています。群が保有するシステムはそれぞれが接続しており複雑な構成ですが、いつでも使用できるように日常点検と保守整備を行うとともに、故障発生時には速やかに復旧できるよう日夜活動しています。



ネットワーク運用支援隊

ネットワーク運用支援隊は、戦術データリンクの構築、維持及び巡回教育と航空総隊で運用するJUDGE、航空自衛隊指揮システム(JACS)等、各作戦システムのインターフェース機能及び相互運用性(インターオペラビリティ)を確保するための設計及び評価を実施しています。また、作戦システムの新規製造又は換装に伴うシステム設計等の各種設計活動において、システムに要求される機能性能に関する検討や提言を実施しています。

第2作戦システム隊

プログラムの機能確認

サイバー攻撃等対処集訓

プログラム改修の検討会議

第2作戦システム隊は、航空自衛隊指揮システム(JACS)、作戦情報支援システム、地上電波測定装置及び機上電波測定装置地上支援器材のプログラム管理並びに幕僚事業に対する技術的支援を実施しています。また、航空総隊のサイバー攻撃等対処及び訓練に関する部隊等の技術的支援並びに航空総隊の計画に基づいた、部隊へのサイバー攻撃等対処能力の付与及び向上のための巡回訓練及び集訓を実施しています。

第3作戦システム隊

E-2C 器材操作訓練

AWACSプログラム不具合の修正状況確認

評価装置(PTOS)により戦況確認

第3作戦システム隊は、AWACS、E-2C及びペトリオット等の作戦システムのプログラムを担当しています。南西域における空中警戒監視及び弾道ミサイル対処等、第3作戦システム隊が担当するシステムは、近年の航空作戦に必要不可欠なシステムであり、これらのプログラム改修及び運用部隊に対する支援等を積極的に行っています。今後はE-2D、AWACS-MCU及びペトリオットMSEの導入を控えており、更なる航空防衛力の強化に貢献していきます。